

## JUIDA認定スクール制度の 今後の在り方について

2026年1月16日

一般社団法人 日本UAS産業振興協議会

時間	プログラム	担当者
10:00~10:15	<ul style="list-style-type: none"><li>• JUIDA認定スクール制度の今後の在り方について<ul style="list-style-type: none"><li>• ホームページ掲載制度の概要について</li><li>• 民間ライセンスと国家ライセンスの関係</li><li>• JUIDAとしての今後の施策</li><li>• 実務に直結する教育と働く場の提供</li><li>• JUIDAの役割</li></ul></li></ul>	JUIDA 代表理事 鈴木 真二
10:15~11:00	<ul style="list-style-type: none"><li>• HP掲載制度の廃止に係る改訂点について<ul style="list-style-type: none"><li>• JUIDAとしての今後の施策</li><li>• 主な改訂点について</li><li>• 改訂後の飛行許可・承認申請について</li></ul></li></ul>	JUIDA事業推進部 担当部長 田口直樹

# JUIDA認定スクール制度の今後の在り方について

JUIDA代表理事 鈴木 真二



- ホームページ掲載制度の概要は以下の通りです

## 1. 制度の背景

国家資格制度が整備される以前、無人航空機の飛行許可・承認審査において、操縦者の技能を確認する必要があった。

## 1. 制度の内容

一定の要件を満たす無人航空機の技能講習を行う民間団体等を航空局HPに掲載し、当該団体の講習修了者は、飛行許可・承認を受ける際の申請書類の一部を省略できる仕組みが作られた。

## 1. 制度の目的

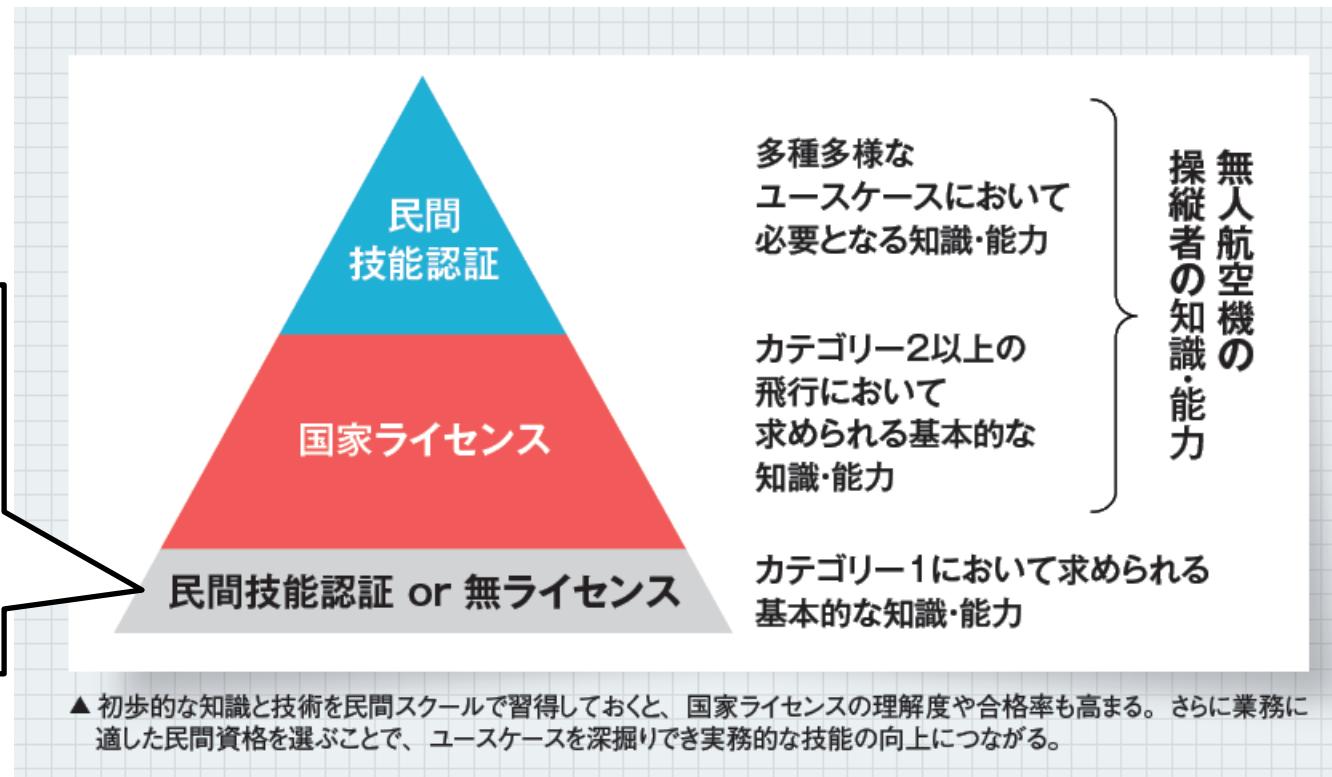
飛行許可・承認申請時における操縦者の技量を判断するための参考情報（エビデンス）として活用することを目的としていた。

2025年12月18日をもって

ホームページ掲載制度は終了

※ホームページ掲載無人航空機、  
民間団体マニュアルについても同様

- 制度終了にあたり、民間ライセンスの取扱に一部変更がありましたが、民間ライセンスの位置づけについては基本的には変更はありません



- 今後の方針については以下の通りです

## 現場で活躍するドローン人材と実用技術の育成

～実用性と信頼性を兼ね備えた教育基盤をつくる～

- 実務に直結する教育の拡充

- 応用教育として、社会実装を見据えた現場志向のカリキュラムを順次拡充（外壁点検、プラント点検、防災スペシャリスト、点検スペシャリスト、機種別ライセンス等）

- 他業界との連携強化

- 各産業界との連携強化による、新規分野におけるドローン活用の推進、市場創造

- 働く場の創出

- ドローン人材が活躍できる場を創出し、ドローン産業全体の成長を支える

- その一例として「ドローン点検スペシャリスト育成コース」を紹介します。

**JUADA** × **HUMMINGBIRD** × **東急コミュニティ**

**「ドローン点検スペシャリスト育成コース」開始**

**マンション外壁編**

**DRONE INSPECTION SPECIALIST TRAINING COURSE**

**マンション外壁調査の即戦力を育成！**

**SKILL** 講習で得られるスキル

- ドローンによるマンション外壁調査のプランニングができる
- ドローンによるマンション外壁調査を実施できる
- 赤外線解析・報告書作成を理解した上で、外壁調査ができる

講座は大好評開催中!!

ライセンス取得者の点検現場レビューも続々と予定！

ただ資格を取得して終わりではなく、スタート段階から出口のゴールを見据え、実践力のあるパイロットを育成していきます。

**01**  
(一社)日本UAS産業振興協議会  
(株)東急コミュニティの共同監修による  
実践的カリキュラム

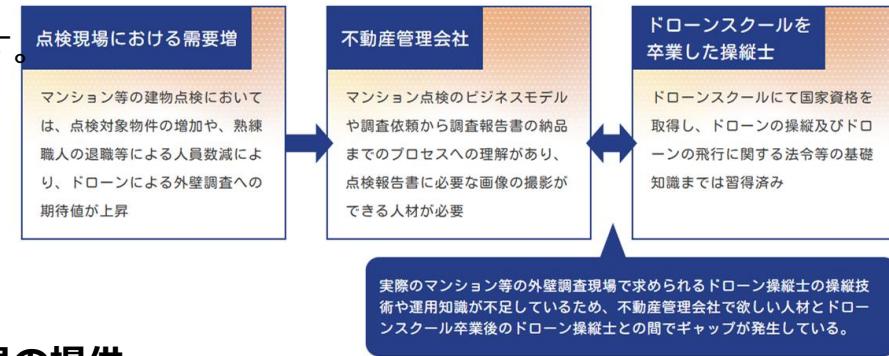
**02**  
実践的な実技講習が行える  
都内最大級の広さを誇る講習会場

**03**  
点検現場に精通した  
一等無人航空機操縦士による  
少人数制指導

## ■ 現場の深刻な声とドローン需要の高まり

近年ドローンへの期待は各産業分野で高まりを見せてています。  
とりわけマンションなどの建物点検分野では、  
以下のような期待がされています。

- ▼外壁目視点検が困難な高層建物や大型建物の点検
- ▼点検費用や点検業務工数の削減
- ▼データ（赤外線画像など）に基づいた客観的な点検結果の提供



2022年12月にはドローン操縦士の国家ライセンス制度がスタートし、有資格者の数も順調に増加しています。しかし実際の現場では、「資格保有者はいても、即戦力のパイロットがいない」という声が多く寄せられています。

その要因として、ドローン資格を保有していても、実際の点検現場で求められる操縦スキルや運用知識が不足している現状があり、ここに需要と供給のミスマッチが生じているからです。この“スキルと現場ニーズのギャップ”こそが、ドローン活用が産業レベルで進まない大きな壁となっています。

この課題を根本から解決するために、各分野のトップランナーが連携しました。

# 「ドローン点検スペシャリスト育成コース<マンション外壁編>」

- 三社連携による育成資格「ドローン点検スペシャリスト」誕生  
講座名は「ドローン点検スペシャリスト育成コース<マンション外壁編>」

▼日本のドローン業界を牽引するパイオニア **「JUIDA」**

▼業界トップクラスの実績を有する総合不動産管理会社 **「東急コミュニケーションズ」**

▼ドローンスクール年間受講者数No.1 **「ハミングバード」**

三社がそれぞれの強みを活かし、実践力のあるドローン操縦者を育成する新資格

**「ドローン点検スペシャリスト」**を創設いたしました。



JUIDA・東急コミュニケーションズがカリキュラムを監修、

ハミングバードが教育を担当し、

東急コミュニケーションズの現場をはじめとするマンションやビルなどの建物調査で

即戦力として活躍できる人材を育成します。

ただ資格を取って終わりということではなく、最初のスタート段階から出口となるゴールを見据え、マンション点検現場で直ちに活躍できるよう育成していく点がこの資格の最大の特徴です！

# 「ドローン点検スペシャリスト」講座について

転送・転載禁止

## コースの特徴

特徴 1

(一社)日本UAS産業振興協議会・(株)東急コミュニケーションズの共同監修による実践的カリキュラム

特徴 2

実践的な実技講習が行える  
都内最大級の広さを誇る講習会場

特徴 3

点検現場に精通した一等無人航空機操縦士による少人数制指導

講習実施場所は  
板橋ドローンフィール



## 講習で得られるスキル

01 ドローンによるマンション外壁調査のプランニングができる

02 ドローンによるマンション外壁調査を実施できる

03 赤外線解析・報告書作成を理解した上で、外壁調査ができる



## スクール料金

220,000円(税込) / 1人

# 「ドローン点検スペシャリスト」カリキュラムについて

## 【カリキュラム】



JUIDA & 東急コミュニティー  
二社による共同監修

- ・実際のマンション外壁調査の現場で求められる操縦スキルや運用知識を2日間の講習（座学と実技）を通じて学んでいただきます。
- ・参加人数（最少催行人数）は2名一組  
1回の最大人数は4名二組まで。

## 受講条件

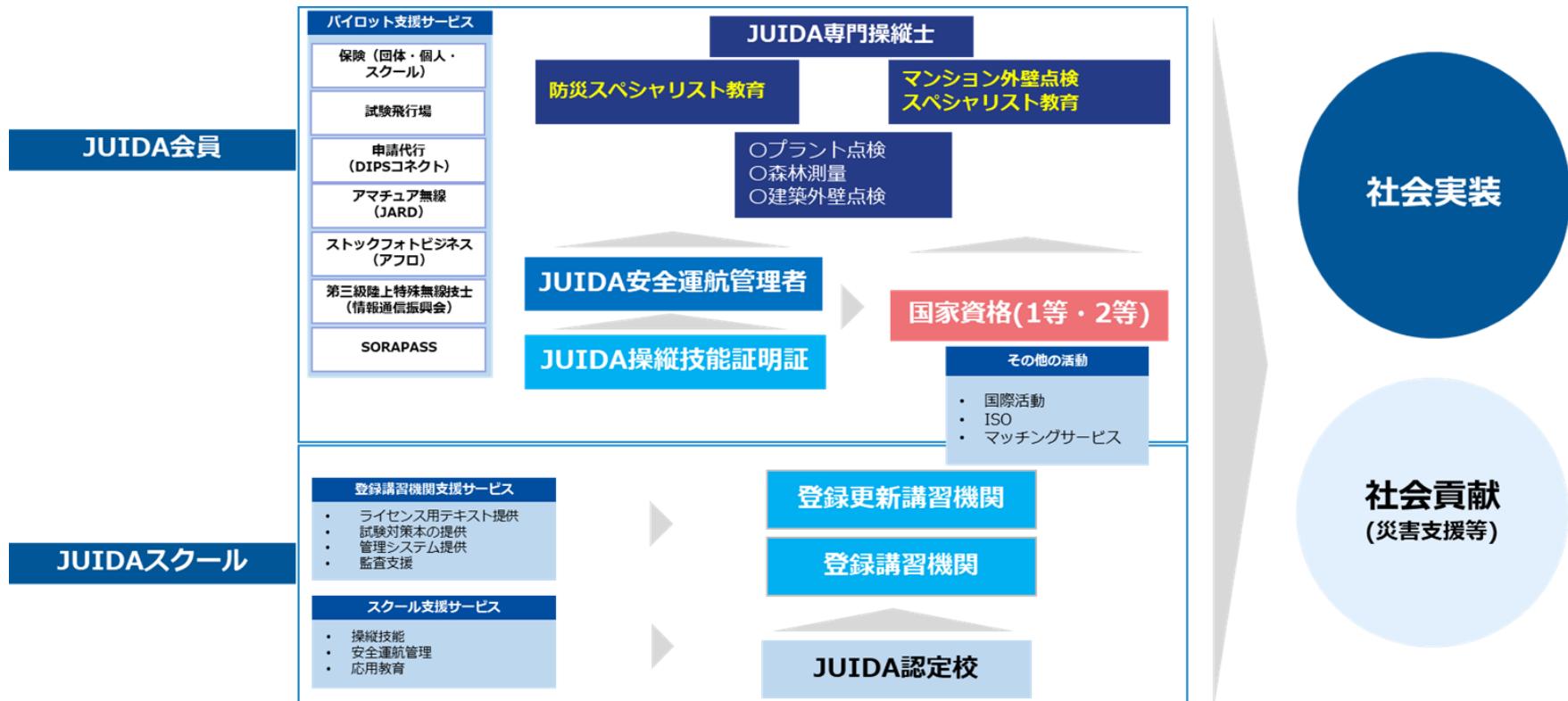
以下いずれかの保有者のみ

1. 無人航空機操縦者技能証明（一等または二等）
2. JUIDA無人航空機操縦技能証明  
及び無人航空機安全運航管理者
3. DPA等のドローン民間資格

日	時間	区分	項目
1日目	09:00~14:00	座学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令について</li> <li>・定期報告制度における赤外線調査による外壁調査ガイドライン</li> <li>・ドローンマンション点検概要</li> <li>・赤外線基礎、赤外線カメラ基礎</li> <li>・事例紹介</li> <li>・外壁調査実務</li> <li>・解析体験</li> </ul>
	14:00~17:30	実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁調査用ドローンの準備・操縦・アプリの見方</li> <li>・可視光カメラ・赤外線カメラの操作</li> </ul>
2日目	09:00~16:30	実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛行計画、撮影計画の立案</li> <li>・立案した計画に基づく外壁調査用ドローンを使用した、三人1組による外壁撮影および第三者立ち入り禁止エリアの監視</li> </ul>
	16:30~17:30	座学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影画像整理</li> <li>・撮影した赤外線画像の解析</li> </ul>

※スケジュールは、予告なく変更になる場合があります。

- 基本となる民間資格と国家資格の取り組みは継続し、仕事につながっていくような専門教育をより拡充していきます。



# HP掲載制度の廃止に係る改訂点について

JUIDA事業推進部 担当部長 田口直樹



- DIPSでの申請は国家ライセンスがなくても従来通りできます。
- 申請方法の一部が変更になりました。

## 申請方法

- ① DIPS2.0 ログイン
- ② 機体情報の入力
- ③ 操縦者情報の登録
- ④ 飛行許可・承認申請の実施
- ⑤ 許可・承認の発行

②、③、④の一部に変更有

※別途「無人航空機の飛行に関する許可・承認の審査要領（カテゴリーⅡ飛行）改正に関する説明会」資料で説明

[001971113.pdf](#)